

# 孤高の作家『永山一郎』

1964年29歳で夭折した、知る人ぞ知る金山町出身の作家「永山一郎」。  
その詩や小説の中、類まれなる鋭い感性で綴られた言葉たちは、今も  
私たちを魅了し続けています。

1階ギャラリーで行われたLEDENDSさん主催の『永山一郎の世界展』が  
大盛況のうちに幕を閉じたところですが、図書館では展示期間を延長し、  
引き続き関連の著作をご覧いただくことといたしました。

一人でも多くの方が彼の言葉のひとつひとつにふれて何かを感じていた  
だければ幸いです。

## 著作

### 詩集 地の中の異国

季節社 1956年 Y911.56/たが/

### 出発してしまったA' 永山一郎作品集

永山一郎遺稿刊行会 1965年 Y913.6/たが/

### 永山一郎全集

冬樹社 1970年 Y918.6/たが/

### 記憶の棲む場所 夭折の作家・永山一郎美術作品集

LEDENDS 2013年 Y708.7/たが/

### 関連書籍

### 東北芸術文化の水脈 (大原螢／著)

東北出版企画 2011年 Y702.192/材/

▶ 展示期間 平成25年9月17日(火)～11月16日(土)

開館時間 9:00～19:00 (月曜休館)